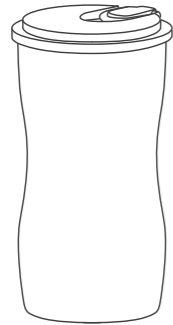


PORTABLE ICE PACK ポータブル氷のう



取扱説明書 HDL-8537

ご使用前に必ずお読みください。
この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくために、必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

※本書の内容は、予告なしに変更されることがございます。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取扱によって生じる可能性のある内容を「警告」、及び「注意」に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

注意 人が傷害を負う可能性および物的損害の可能性が想定される内容

絵表示の例

❗ 左図の記号は、製品の取扱いにおいて「指示」に基づく行為を強制することを示しています。必ず守っていただく内容です。

🚫 左図の記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」することを示しています。

①

安全上のご注意

警告

- 🚫 禁止
 - 氷のうを口に入れれない、また口や鼻を覆わない
 - ・窒息するおそれがあります。
 - 以下の症状をお持ちの方は使用しない
 - ・アレルギー体質の方、肌が敏感な方
 - ・氷のうを当てる部位に傷、しびれ、湿疹、腫れ、かぶれなどの異常がある方
 - ・血管痙攣性疾患、局所の血液循環不良、神経障害、レイノ病(症候群)、冷えに対する過敏症などのある方
 - ・氷のうをあてる部位に肌の異常がある方
 - 血行障害や凍傷などの防止のため、次のような使い方はしない
 - ・就寝時の冷却
 - ・長時間同一部位の冷却
 - ・妊娠中、または妊娠していると思われる場合
 - 乳幼児の手の届くところには置かない
 - ・けがなどのおそれがあります。
 - ドライアイスを入れない
 - ・破裂やけがのおそれがあります。水、氷以外は入れないでください。

- ❗ 強制
 - 使用中に不快感やしびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常を感じたら、ただちに使用を中止する
 - ・症状に応じて医師に相談してください。

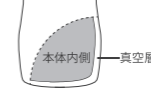
②

安全上のご注意

注意

- 🚫 禁止
 - 本製品を本来の用途以外に使用しない
 - 分解、修理、改造をしない
 - 落としたり、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
 - 氷を入れる場合は、無理に押し込まない
 - ・けがや破損のおそれがあります

ステンレスホルダーの内部から水の音がする場合は使用しない
保冷機能が低下するおそれがあります。



本取扱説明書に示された注意事項、内容は必ずお守りください。
示された注意事項、内容を満たさない状態で発生した損害は製造元、及び販売元はその責任を負いません。

③

使用上のご注意

氷のうに入れる水・氷

- 氷のうに入れた水を飲まないでください
 - ・氷のうは、食品用の容器ではありません。
- 氷のうに入れた水や氷を繰り返し利用しないでください。
- 常温以上の水を入れしないでください。
- 水を入れた状態で長く放置しないでください。

氷のうを凍らせるとき

- 氷のうのみを冷凍庫で凍らせてください。
- ステンレスホルダーは冷凍庫に入れしないでください。
 - ・破損するおそれがあります。
- 氷のうは立てた状態で凍らせてください。
- 規定量(最大量)を超えた水を凍らせしないでください。
 - ・破損するおそれがあります。

持ち運びするとき

- 万が一の液漏れを防ぐため、バッグなどには縦方向に入れてください。
- 環境によっては、氷のう、およびキャップの表面が結露して周りのものを濡らしてしまう場合があります。

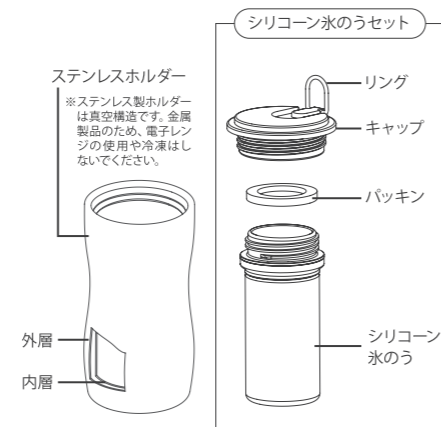
④

商品仕様

品名	ポータブル氷のう
品番	HDL-8537
カラー	グレー
サイズ(約)	シリコン氷のう:(W)φ56×(H)115mm ステンレスホルダー:(W)φ70×(H)138mm
質量(約)	230g
主な材質	シリコン、ステンレス、PP
氷のう容量	120mL
耐冷温度	-40℃
保冷時間の目安(約)	8時間(外気温が約30℃の場合) 6時間(外気温が約35℃の場合)
付属品	取扱説明書
原産国	中国

⑤

各部の名称

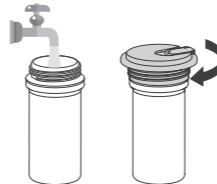


⑥

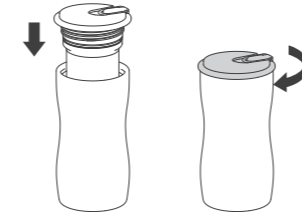
使用方法

氷のうを凍らせて使用

- ①氷のうに水を最大量以下まで入れキャップを締めます。
 - ・キャップを締める際は、氷のう上部の樹脂部分を持ち、キャップを矢印方向(時計回り)に回して締めます。
 - ※シリコン氷のうを持つと水があふれ出ることがあります。



- ②氷のうを傾けて、漏れないことを確認します。
- ③冷凍庫に入れて凍らせます。
 - ・氷のうは必ず立てた状態で凍らせてください。
- ④氷のうをステンレスホルダーに入れます。
 - ・ステンレスホルダーに入れて持ち運びます。



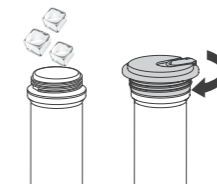
- ⑤氷のうを使うときは、ステンレスホルダーから取り出して、冷やしたい部位にあててください。

⑦

使用方法

氷のうに水と氷を入れて使用

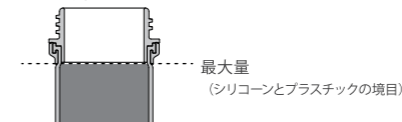
- ①氷のうに水を最大量以下まで入れキャップを締めます。
 - ・キャップを締める際は、氷のう上部の樹脂部分を持ち、キャップを矢印方向(時計回り)に回して締めます。
 - ※シリコン氷のうを持つと水があふれ出ることがあります。



- ②氷のうを傾けて、漏れないことを確認します。
- ③氷のうをステンレスホルダーに入れます。
 - ・ステンレスホルダーに入れて持ち運びます。
- ④氷のうを使うときは、ステンレスホルダーから取り出して、冷やしたい部位にあててください。

水(と氷)の最大量

- 下図に水(と氷)の最大量を示します。
 - ・水や氷を入れすぎないようにご注意ください。
 - ・最大量を超えると、吹き出したり、氷のうの破損の原因になります。



⑧

お手入れ・保管・廃棄

お手入れ

- 使用後は、水を入れたままにしないで、すぐに排水して水切りをしてください。
 - ・雑菌の繁殖防止、および臭い防止のため、こまめにお手入れをしてください。
- お手入れをするときは、柔らかいスポンジを使用してください。
 - ・漂白剤は使用しないでください。
 - ・シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、および金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- 煮沸はしないでください。また食器洗浄機、食器乾燥機は使用できません。

保管

- 長期間使用しないときは、乾燥した状態で保管してください。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車内など高温になるところに保管しないでください。

廃棄

- 廃棄する際には、お住まいの地方自治体の処分方法に従って処理してください。

発売元

株式会社ヒロ・コーポレーション
〒800-0236
福岡県北九州市小倉南区下貫2丁目7-1
TEL: 0120-123-187
受付時間 10:00~18:00/13:30~17:00
URL: www.hiro-corpora.net



⑨